



水戸南 Weekly Report Rotary Club of Mito-Minami ロータリークラブ

地区スローガン／人、学びて更なる奉仕
クラブ会長方針／心に寄り添う魅力あるクラブ

青少年奉仕月間

RIテーマ：ロータリーは世界をつなぐ

週報特別版

2020年(令和2年)5月

幹事報告

水戸南RC会員の皆様、元気ですか？

私の場合、行政からの要請で朝から晩まで仕事のし放題でワーカーとしてフル回転状態、仕事があるだけありがたいのですが心身ともにボディーブローのように効いております。

さて、新型コロナウイルス感染拡大の影響で3月から例会開催が出来なくなり、5月に入っても例会は水戸さくらRCとの合同例会を含め全て中止と致しました。早いものでまる3か月間、例会無しが決定となりました。残念！

- 1 年度末が近づいてきました。多くの行事が出来なくなっても、新年度はすぐやってまいります。つまり、次年度への引継ぎを考えなくてはならない時期です。と言うより、既にその時期は過ぎてしまっています。今回、小路年度と志村年度の委員長を一堂に会する事が難しいため、新旧委員長同士で直接メール等、文章をやり取り頂き（ひな型は作成いたします）、現幹事が取りまとめ、小路会長、深谷幹事、志村次期会長、小川次期幹事の4名で引き継ぎとさせていただきます。新旧委員長にはお手数をおかけいたしますが、何卒よろしく願いいたします。詳細は後程Eメールでお伝えいたします。
- 2 5月10日(日)地区研修・協議会が中止となり、資料及び各DVDを担当委員長へ送付致しました。
- 3 4月25日(土)、おひさま食堂は中止となったものの、原口会員を中心に有志の方々からの寄付、ボランティア等により万年屋さんの弁当を200食、双葉台市民センターで配布致しました。次回も、多くの皆様の寄付、ボランティアをお願いします。
- 4 4月22日(水)には水戸市内6RCのご協力で38,000枚のマスクを水戸市に寄贈する事が出来ました。今年度

の水戸市内6RCの幹事の皆様に声をかけさせていただき、翌日には賛同いただき3日後には各クラブの寄贈枚数まで決まり、数日後には送金を済ませて頂きました。予定より2日ほど遅れましたが、水戸市内6RC会長・幹事はじめ多くの会員の方々、事務局の皆様のご尽力で無事水戸市にマスクを届けることが出来ました。厚く御礼申し上げます。

水戸南RCは理事会で水戸市に対して10,000枚(450,000円)の寄付を承認、その後に水戸市内5RCの幹事様にお声掛けをさせていただきました。内訳は、水戸RC10,000枚、水戸東RC10,000枚、水戸西RC5,000枚、水戸好文RC2,000枚、水戸さくらRC1,000枚の協力を頂き、合計38,000枚となりました。

- 5 マスク購入でいろいろ情報を頂きました。金額が急激に上昇する中、大原会員のほかにも桑田会員、谷島会員もマスクの販路をお持ちだそうです。必要な方はご相談してみてもいいでしょうか。

★新型コロナウイルス感染が早期に収まり、会員の皆様の笑顔にお会いできる日を楽しみにしております。ありがとうございました。



国際ロータリー第2820地区 水戸南ロータリークラブ

■例会場 水戸プラザホテル TEL.029-305-8111

■事務所 常陽銀行本店 TEL.029-225-4820

■URL <http://www.mito-m-rc.com>

◆RI加盟承認 1973年(昭和48年)6月7日

◆チャーターナイト 1974年(昭和49年)2月10日

●会長	小路 實	会長エレクト	志村 保
●幹事	深谷 智	副会長	篠原 勉
		副幹事	小川 啓子

クラブ会報委員会／委員長：長洲雅彦 副委員長：郡司恵一郎 アドバイザー：松本隆史 委員：軍司 由佳、川上 正一

青少年奉仕月間 リソースのご案内 (Youth Service Month)

〈ウェブ・電子版資料〉

各プログラムの紹介と詳細リソースのページをご案内しております。

下記のURLにアクセスすると電子版をご覧ください。
出版物につきましては、3月末にてお取り扱いが終了となっております。何卒ご了承ください。

RYLA ロータリー青少年指導者養成プログラム (<https://www.rotary.org/ja/our-programs/rotary-youth-leadership-awards>)

RYLAの手引き (資料番号: 694) [電子版のみ]
⇒<https://my.rotary.org/ja/document/ryla-handbook>
その他の詳細リソースは、
⇒<https://www.rotary.org/ja/our-programs/rotary-youth-leadership-awards/details>

ロータリー青少年交換

(<https://www.rotary.org/ja/our-programs/youth-exchanges>)

青少年交換要覧 (資料番号: 746) [電子版のみ]
⇒<https://my.rotary.org/ja/document/youth-exchange-handbook>
その他のリソースは、
⇒<https://www.rotary.org/ja/our-programs/youth-exchanges/details>

新世代交換

(<https://www.rotary.org/ja/our-programs/new-generations-service-exchange>)

その他の詳細リソースは、
⇒<https://www.rotary.org/ja/our-programs/new-generations-service-exchange/details>

ロータリー友情交換

(<https://www.rotary.org/ja/our-programs/friendship-exchange>)

ロータリー友情交換の推進用ポストカード
(資料番号: 715) [電子版のみ]
⇒<https://my.rotary.org/ja/document/rotary-friendship-exchange-promotional-postcard>

〈ウェブ特集記事〉

できることをできる限りする～Web例会のススメ～
(<https://rotaryblogja.wordpress.com/2020/04/26/できることをできる限りする～web例会のススメ～/#more-5073>)

第2720地区 (大分・熊本) 熊本北ローターアクトクラブでは、3月より例会場での例会を自粛し、Web会議アプリ「Zoom」を活用して、各自自宅から参加での例会を行っています。Web例会を通しての様々な取り組みや実体験を元に作成された「Web例会のススメ」(<https://www.ri2720.org/wp-content/uploads/2020/04/web例会のススメ.pdf>) をご紹介いただいています。
(2020年4月、ロータリーボイスより)

青少年プログラム参加者から成るロータリークラブ
(<https://rotaryblogja.wordpress.com/2020/01/13/青少年プログラム参加者から成るロータリークラブ/#more-4832>)

第7780地区会員増強委員長マーティ・ピーク・ヘルマンの地区では、33人の新会員から成る新しいクラブ「ニューボイス (New Voices)」が2019年6月15日に設立されました。このクラブのユニークな点は、会員が全員、ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA) (<https://www.rotary.org/ja/our-programs/rotary-youth-leadership-awards/details>) の経験者 (年齢18～30歳) だということです。
(2020年1月、ロータリーボイスより)

体験記：未来の君主と出会う

(<https://www.rotary.org/ja/what-its-like-to-meet-future-monarch>)

ロータリーが派遣する6人の研究グループ交換に参加されたグレン・アダムス氏。昨年春、85歳になられた日本の昭仁天皇 (現上皇) が退位されたとき、40年前に皇居で謁見したときの記憶を、思い出とともによみがえらせております。
(2020年1月、RIページより)

〈ラーニングセンター〉

ロータリー青少年保護の手引き

(<https://learn.rotary.org/members/learn/course/430/青少年プログラム参加者の保護>)

※マイロータリーへのログインが必要となります。

青少年保護の方針を作っても、すべての問題を防げるわけではありません。しかし、方針があれば、ロータリープログラムに参加する青少年をより確実に守り、好ましくない事態を減らすことができます。このコースでは、クラブ会長や青少年プログラムにかかわるすべてのロータリアンがクラブと地区で青少年保護方針を適用し、若者を守るための方法をご紹介します。

コースへのアクセス方法は、
⇒<https://1drv.ms/b/s!Am5vZ-rEzAfokzLuHjV1L4vJmaWx>